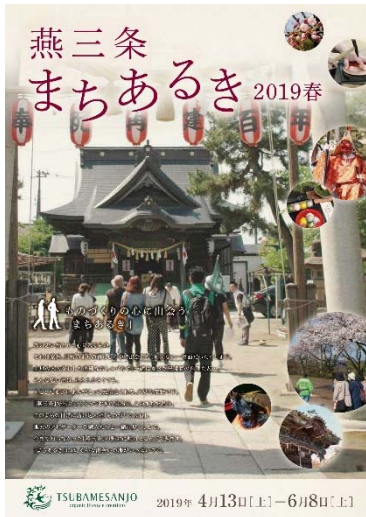


1. イベント概要

日 時：平成31年4月13日(土)13:30~15:30
 会 場：信濃川大河津資料館及び周辺施設
 内 容：抹茶をいただき桜を眺めながら参加者の方々に大河津分水の魅力を感じていただきました。
 主催者：Love River Net
 参加者：19名



2 大河津分水で抹茶と桜を堪能

主催者：Love River Net(ラブリーネット)
 共催：NPO法人信濃川大河津資料館友の会

大河津分水と桜並木を眺めながら抹茶をいただき。その後、桜並木を歩き春の大河津分水を感じていただきます。また、間もなく通水100年を迎える大河津分水の歴史を、100年前の壘や石碑をご案内しながらご説明します。

4月13日[土] 13:30~15:30

定員	20人(最少催行人数:1人)
参加費	200円(おやつ・飲み物代込)
集合場所	信濃川大河津資料館1F休憩室 (農寄り「分水駅」から徒歩30分)
駐車場	信濃川大河津資料館(無料)

コース内容 信濃川大河津資料館(集合)→信濃川大河津資料館4F→分水路桜並木→石碑→旧洗堰→信濃川大河津資料館1F(解散)

※大雨は中止、小雨は決行(天候により中止になる場合は主催者から連絡します)。
 ※天候により、コースを変更する場合があります。

ナビゲーターおすすめポイント
 地域の方々が来てくださる抹茶をぜひ召し上がってください。そして、桜が満開であること、雨が降らないことを祈ってご参加ください。
 ナビゲーター 樋口 勲さん



咲き誇る桜のもと、ナビゲーターのガイドで大河津分水を巡りました。

2. イベント状況

「燕三条まちあるき2019春」の一環として行われ、同日開催の信濃川大河津資料館友の会主催「お茶を楽しむ会」とタイアップしての開催となりました。大河津分水を一望できる4階展望室からスタートし、満開に近づく桜並木や数々の石碑、歴史ある堰などを巡るまちあるきとなりました。



信濃川大河津資料館4階展望室にて抹茶とお菓子をいただいてからのスタート。雄大な大河津分水を眺めながらのひと時となりました。



「信濃川補修工事従業員一同碑」の前で銘板に魅入る皆さん。背景に描かれた絵柄を見つけると「弥彦山が描かれている！」の声。



大河津分水路堤防上に記されたヘリサイン。「お住まいの地域のヘリサインを探してみてもいい？」との問いかけがありました。



「大河津分水工事殉職之碑」では、慰霊式当日であったため、献花を行い、過去のまちあるきにはない特別な時間となりました。



登録有形文化財となった旧洗堰の記念碑の前。改修を重ね、洪水の被害から街を守り続けた旧洗堰の登録銘文を見学しました。

参加者の声



パンフレットを見て、桜を楽しみお抹茶もいただくと知り、初めてまちあるきに参加しました。実際に参加してみると、桜を堪能しつつ、本当の抹茶を器でいただいたり、可動堰のところに建つ石碑に深い意味があることを知れたりと驚きと発見の連続でした。大河津分水は歴史もあり、私達にも関係していることが良く分かりました。もっと多くの人たちに大河津分水を知ってもらえるといいですね。(三条市から参加の方々)